

ユーザーズマニュアル

(Webページ設定編)



もくじ

本書の記載内容について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
Webページについて	4
• Webページの特長	
• Webページにアクセスする	
Web画面について(ユーザー用)	
プリンター環境設定をする	8
• 環境設定のしかた	
• 環境設定項目	
● 環境設定	
Web画面について(管理者用)	
スキャナー環境設定をする	12
・送信先情報を登録する	
ネットワークスキャナーの基本設定	
SMTP、DNS、LDAPサーバーを設定する	13
Web画面で登録・設定した内容を保護したいときは([パスワード])	
管理者設定	
● 管理者設定を行う	
• 管理者設定	
E-mailステータス、E-mailアラート機能を設定する	
• 情報設定	
• SMTP設定	
• E-mailステータス設定	
● E-mailアラート設定	
Webページの主な設定内容	

本書の記載内容について

このガイドは、複合機に内蔵されているWebページ設定機能を用いて、コンピューターからの操作で複合機の設定を行う方法について記載しています。

お願い

- このガイドではこの製品をご使用いただくにあたり、導入者および利用者がお使いのコンピューターや Web ブラウザーについて実用的な知識を持っていることを想定して説明しています。
- OS (オペレーティングシステム) やWebブラウザーに関する事がらについては、必要に応じてOSやWebブラウザーのガイドまたはヘルプ機能を参照してください。
- このガイドでは、画面の説明や操作手順は、Internet Explorer®を使用して説明しています。OSのバージョンや使用されるWebブラウザーにより表示される画面が異なることがあります。
- このガイドで機種名xx-xxxxxと記載しているところは、"xx-xxxxx"にお使いの機種名を入れてお読みください。
- このガイドは内容について十分注意し作成しておりますが、万一ご使用中にご不審な点・お気付きのことがありましたら、もよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの 販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品および別売品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- このガイドの内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
- このガイドの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

本文中で説明しているイラスト、操作パネル、ディスプレイ、Webページ設定画面について

周辺装置は基本的に別売品ですが、お買いあげいただいた複合機の種類によっては、一部標準装備されているものもあります。

複合機の機能や使いかたを説明するために、一部説明と異なる周辺装置の装着状態で説明している場合があります。 内容によっては、モデルや周辺装置の装着状況によって使用できない場合があります。詳しくは、ユーザーズマニュア ルを参照してください。

ガイドに記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称、設定項目や内容などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

ガイドで説明している内容は、フルカラー複合機を使用した状況で説明しています。

複合機(モノクロ複合機など)よっては、使用できない項目があります。

Webページについて

Webページの特長

複合機には、設定用のWebサーバーが内蔵されています。

複合機がネットワークに接続されている場合、お使いのコンピューターで内蔵されているWebサーバーにアクセスし、複合機のさまざまな設定を行うことができます。

この機能を使用すると、複合機の前に行かなくても、ネットワーク経由で複合機の設定を行うことができます。 ユーザー名など文字を入力する場合は、使い慣れたコンピューターから簡単に入力できます。

さらに、本体側での設定よりも、高度な設定がWebページ上で行うことができます。



- 複合機で行うシステム設定については、ユーザーズマニュアルを参照してください。
- Webページで設定するファクスやE-mailのアドレスの登録については、ユーザーズマニュアル(アドレス帳登録編)を参照してください。

Webページにアクセスする

ここでは、複合機のWebページにアクセスする方法について説明しています。

対応Webブラウザー

複合機にアクセスできるWebブラウザーは次のとおりです。

Internet Explorer: 11以上(Windows®)、Microsoft Edge (Windows®)

Firefox (Windows $^{\mathbb{B}}$)、Safari (macOS $^{\mathbb{B}}$)、Chrome (Windows $^{\mathbb{B}}$):最新または一つ前のバージョン

Webページのアクセス方法

Webページのアクセスは、次の手順で行ってください。

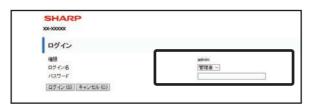


お使いのコンピューターからWebブラウザーを起動する

2

Webブラウザーのアドレス入力欄に、複合機で設定されているIPアドレスを入力する

- 複合機のIPアドレスについては、管理者にご確認ください。
- IPアドレスは複合機で確認することができます。「複合機のIPアドレスの確認方法」(<u>▶6ページ</u>)
- パスワードの入力について



- 工場出荷時、Webページにアクセスしたときにパスワードの入力画面が表示されます。 ログイン名を選択し、パスワードを入力してください。
- 設定にかかわらず管理者権限が必要な項目をクリックしたときは、パスワードの入力画面が表示されます。 管理者パスワードを入力してください。
- ログイン名を「管理者」に設定し、管理者パスワードを入力することで、Webページにログインできます。 管理者権限でWebページにログインしたときは、管理者権限が必要な他の設定項目をクリックしても、ログアウトするまでパスワードの入力画面は表示されません。

複合機のIPアドレスの確認方法

1

[機能]キーを押す

機能画面が表示されます。

2

機能 ■面コントラスト 総使用枚数 データリストフリント ▼ システム設定 [▼][▲]キーで、"システム設定"を選択し、[OK]キーを押す

3

管理者パスワードを入力 してください。

管理者パスワード:

数字キーを使って管理者パスワードを入力する

- 数字キーを押すと、「¥」が表示されます。
- モード選択画面が表示されます。

4

<u>モート・選択</u>
▲ スキャナー
ファクス
ネットワーク
▼ ユーザ・管理

[▼][▲]キーで、"ネットワーク"を選択し、[OK]キーを押す

5

ネットワーウ

▲ ネットワーク設定の確認

接続好了。 有線設定

▼ 無線設定(インフラストラクチャーモード)

[▼][▲]キーで、"ネットワーク設定の確認"を選択し、[OK]キーを押す

6

ネットワーク設定の確認

- --無効
- -IPv47h*bX
- --XXX.XXXX.XXXX
- **▼** -サブ゛ネットマスク

[▼][▲]キーで、表示されているIPアドレスを確認 する

7

[OK]キーを押す

Web画面について(ユーザー用)

ここでは、Webページの設定の操作方法で、代表的な項目について説明しています。

複合機に内蔵されたWebサーバーにアクセスし、正常に接続されたときは、Webブラウザーに次の画面(ユーザー用画面)が表示されます。

画面左側のフレームにメニューが表示されるので、設定・登録したい項目をクリックすると、右側のフレームに設定・ 登録画面が表示されます。



(1) メニューフレーム

ここに表示されているメニューをクリックしてそれぞれ の設定や登録をしてください。

(2) システム情報

モデル名や現在の複合機のステータスを表示します。

• デバイスの状態

複合機の給紙トレイ、排紙トレイ、トナーなどの消耗 品および総使用枚数の情報を表示します。用紙切れな どの警告情報は赤字で表示されます。

- デバイスの構成 複合機のオプションの装着状態を表示します。
- ネットワークステータス 複合機のネットワーク状態を表示します。 「全般」、「TCP/IP」のステータス情報が表示されます。

(3) データリストプリント

選択した各種設定内容をプリントできます。

(4) 環境設定

プリンター環境設定は、プリンターの基本的な設定やプリンター言語に関する設定をするときに使用します。

▶<u>プリンター環境設定をする (8ページ)</u>

(5) 管理者メニュー

管理者用Web画面を開くときはここをクリックし、パスワードの入力画面で、ログイン名を「管理者」に設定し、管理者パスワードを入力します。

- ▶ Web画面について(管理者用)(11ページ)
- ▶ Web 画面で登録・設定した内容を保護したいときは (「パスワード」) (14ページ)

(6) 表示言語の設定

言語をプルダウンメニューから選択します。

(7) 取扱説明書のダウンロード

取扱説明書のダウンロードページが表示されます。

(8) 「ログイン/ログアウト]ボタン

[ログイン]ボタン

Webページにログインするときにクリックします。

[ログアウト]ボタン

Webページでの設定がすべて完了したら、このボタンを クリックし、ログアウトを行い、Webブラウザーを終了 してください。

プリンター環境設定をする

プリンター環境設定では、プリンター機能の基本設定を行います。次のような項目が設定できます。

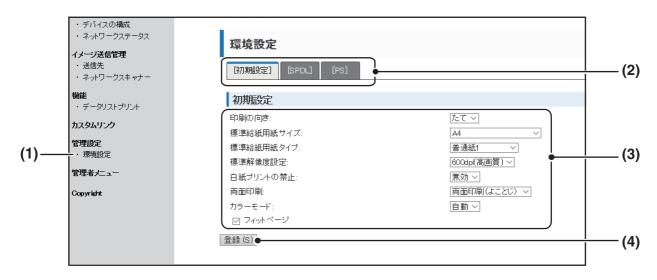
- 「初期設定」<u>▶9ページ</u>:主にプリンタードライバーを使用しないでプリントするときに使用する基本的な設定です。
- [SPDL設定] <u>▶ 10ページ</u>: SPDLのシンボルセット、フォント、改行コードなどを設定します。



プリンタードライバー使用時、プリンタードライバーと設定内容が重複するときは、プリンタードライバー側の設定が優先されます。プリンタードライバーで設定できる項目に関しては、プリント時にプリンタードライバーで設定してください。

環境設定のしかた

環境設定画面を表示するには、メニューフレームから[環境設定]をクリックします。



(1) 環境設定

プリンター環境設定画面を表示します。

(2) 初期設定/SPDL/PS

変更したい環境設定を選択します。

(3) 設定内容

工場出荷時の設定が表示されます。 ドロップダウンリストから選択して変更します。 ▶ 環境設定 (9ページ)

INFRIENCE (S

(4) 登録

クリックすると、Web画面での設定を複合機に登録します。

環境設定項目

環境設定		
初期設定	工場出荷時	
印刷の向き	たて	
標準給紙用紙サイス	X A4	
標準給紙用紙タイプ	プ 普通紙1	
標準解像度設定	600dpi(高画質)	
白紙プリントの禁」	無 効	
両面印刷	片面印刷	
カラーモード	自動	
フィットページ	ON	

環境設定	
SPDL設定	工場出荷時
シンボルセット	PC-8
フォント	0: Courier (内蔵フォント)
改行コード	CR=CR; LF=LF; FF=FF
PS設定	丁場出荷時

Ρ	S設定	工場出荷時
	PSエラーの印刷	無効

環境設定

工場出荷時の設定は太字で示されています。

初期設定

項目	設定値	説明
印刷の向き	たて、よこ	プリント時のページの向きを設定します。[たて]を選択すると、用紙の 長辺が縦になります。[よこ]を選択すると、用紙の長辺が横になります。
標準給紙用紙サイズ	A3、B4、A4、B5、A5、 レジャー(11" x 17")、 リーガル(8-1/2" x 14")、アジアンリーガル (8-1/2" x 13-2/5")、 メキシカンリーガル (8-1/2" x 13-1/2")、 フルスキャップ(8-1/2" x 13")、レター(8-1/2" x 11")、インボイス (5-1/2" x 8-1/2")、 エグゼクティブ(7-1/4" x 10-1/2")、8K、16K	データをプリントする用紙サイズを設定します。 (使用する機種によっては、設定できる項目が異なる場合があります。)
標準給紙用紙タイプ	普通紙1、普通紙2、レターヘッド紙、再生紙、印刷済み用紙、パンチ済み用紙、パンチ済み用紙、色紙	データをプリントする用紙タイプを設定します。
標準解像度設定	600dpi、 600dpi(高画質)	プリント時の解像度を設定します。
白紙プリントの禁止	有効、 無効	設定すると、プリントデータのない白紙ページはプリントされません。
両面印刷	片面印刷 、 両面印刷(よことじ)、 両面印刷(たてとじ)	[両面印刷(よことじ)]を選択すると、用紙の左端でとじることを想定して両面プリントをします。[両面印刷(たてとじ)]を選択すると、用紙の上端でとじることを想定して両面プリントをします。(両面プリント機能搭載モデルのみ)

Web ページ設定編

項目	設定値	説明
カラーモード	自動 、白黒	カラーモードを設定します。
フィットページ	ON, OFF	プリント時にデータを用紙サイズに合わせてプリントするかどうかを設 定します。

SPDL設定

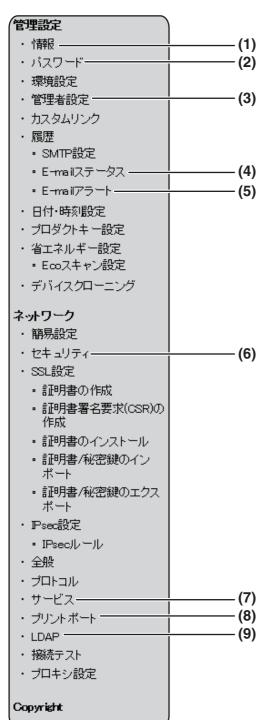
項目	設定値	説明
シンボルセット	35種類から1種類を 選択	SPDLシンボルセットを指定します。SPDLシンボルセットは、英数カナ文字コード表の一部の記号をどの国の文字に対応させるかを設定します。工場出荷時の設定では[PC-8]が指定されています。
フォント	内蔵フォントから 1 書体を選択	プリントに使用するSPDLフォントを指定できます。内蔵フォントから1つ 指定できます。工場出荷時は[0:Courier]に設定されています。
改行コード	CR=CR; LF=LF; FF=FF. CR=CR+LF; LF=LF; FF=FF. CR=CR; LF=CR+LF; FF=CR+FF. CR=CR+LF; LF=CR+LF; FF=CR+FF	"CR"(復帰)コード、"LF"(改行)コード、"FF"(改ページ)コードの組み合わせによる改行コードを設定します。工場出荷時は、送信されたコードのままプリントするように設定されています。設定を変更するときは、4種類の組み合わせから選択できます。

PS設定

項目	設定値	説明
PSエラーの印刷	有効、 無効	設定すると、PostScriptエラーが発生した場合に、エラーの内容をプリント します。

Web画面について(管理者用)

管理者用画面では、ユーザー用画面で表示されるメニューに加えて管理者のみが設定できるメニューが表示されます。 画面左側のフレームにメニューが表示されるので、設定・登録したい項目をクリックすると、右側のフレームに設定・ 登録画面が表示されます。ここでは、管理者のみが設定できる項目について説明しています。



(1) 情報

E-mailステータス、E-mailアラート機能のために機器の識別情報を設定します。

▶ <u>情報設定 (1</u>7ページ)

-**(3)** (2) パスワード

システム管理者がWebサイトの保護を行うために、パスワードを設定できます。設定したいパスワードを入力して、登録ボタンをクリックしてください。 パスワード認証には、ユーザー用と管理者用の2つがあります。

▶ Web画面で登録・設定した内容を保護したいときは(「パスワード」) (14ページ)

(3) 管理者設定

設定値の変更禁止やインタフェースの設定をします。

▶ 管理者設定 (15ページ)

(4) E-mailステータス

ステータスメッセージの送信に必要な送信先アドレスやタイムスケージュールなどを設定します。

▶ E-mailステータス設定 (18ページ)

(5) E-mailアラート

アラートメッセージの送信先アドレスを設定します。

▶ <u>E-mailアラート設定 (18ページ)</u>

(6) セキュリティ

安全のため不要なポートを無効にしたり、ポート番号を変更したりできます。

(7) サービス

E-mail、DNS、SNMP、Kerberos、mDNSに関する情報を設定します。
► SMTP設定 (17ページ)

(8) プリントポート

LPD、Raw、WSD、FTP Printでプリントをするための設定をします。

(9) LDAP

LDAPについての設定をします。

スキャナー環境設定をする

送信先情報を登録する

Web画面メニューフレームの[送信先]をクリックし、送信先情報を登録できます。

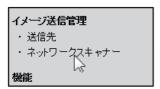


送信先の設定については、ユーザーズマニュアル(アドレス帳登録編)を参照してください。

ネットワークスキャナーの基本設定

ネットワークスキャナー機能を使用するためには、Web画面から設定を行う必要があります。 メニューフレームをクリックして必要な設定を行います。パスワードの入力が必要となります。この設定は、必ずネットワーク管理者が行ってください。

1



メニューフレームの [ネットワークスキャナー] をクリック する

ネットワークスキャナーの[管理設定]画面が表示されます。

使用するスキャナーモードを選択する

「次の宛先指定方法を許可する」の項目から、チェックボックスをクリックしてチェック マークを付けてください。

3 読み込んだ画像データのファイル名の付けかたを指定する

読み込んだ画像データのファイル名の付けかたを指定します。「ファイル名に含める情報」の項目から、ファイル名に使用するものをクリックしてチェック マークを付けてください。工場出荷時は、[送信先名] と [日時] を使用するように設定されています。

4 [登録] をクリックする

設定後は必ず[登録]をクリックして入力内容を登録してください。

SMTP、DNS、LDAPサーバーを設定する

ここでは、メニューフレームの[簡易設定]から次の3種類のサーバーについての設定方法を説明しています。 [簡易設定]からの設定は、「SMTP」、「DNS」、「LDAP」サーバーの設定を簡単に必要な項目のみを設定する場合に使用します。通常は、ここから設定します。

SMTPサーバーE-mail送信スキャンのE-mailは、SMTPを使用して送信先へ送信されます。これらの送信手段を利用するときは、SMTPサーバーの設定を行ってください。

DNSサーバー「SMTP」の「プライマリSMTPサーバー」または「セカンダリSMTPサーバー」入力欄にホスト名を入力したときは、DNSサーバーの設定を行う必要があります。

ト名を入力した場合も同様にDNSサーバーの設定が必要です。

LDAPサーバー......複合機を接続したネットワークでLDAPサーバーによるメールアドレス管理が行われている場合は、そのLDAPサーバーに登録されたE-mailアドレスを使用してE-mail送信スキャンが行えます。

複合機でLDAPサーバーに登録されたE-mailアドレスを使用するためには、Web画面でLDAPサーバーに関する設定を行う必要があります。

1

ネットワーク

- ・簡易設定
- ・セキゴリティ
- · SSL設定

メニューフレームの[簡易設定]をクリッ クする

2

必要に応じて「SMTP」、「DNS」、「LDAP」の各項目を入力する

3

すべての項目を入力し終わったら、[登録]をクリックする

入力した内容が登録されます。



「SMTP」、「DNS」、「LDAP」サーバーの詳細な設定をする場合は、次の方法で登録できます。

- SMTP、DNSサーバーを設定する メニューフレームの[サービス]をクリックすると、「サービス設定」画面が表示されます。登録すべきサーバーを選択したあと、必要なパラメーターを設定してください。
- LDAPサーバーを設定する メニューフレームの[LDAP]をクリックすると、「LDAP設定」画面が表示されます。必要なパラメーターを設定して ください。

Web画面で登録・設定した内容を保護したいときは([パスワード])

メニューフレームの [パスワード] をクリックしてパスワードを設定することにより、Web画面の設定・登録内容を保護できます。管理者は工場出荷時のパスワードを新しいパスワードに変更してください。また、新しいパスワードを必ず覚えておいてください。次回より保護されたWeb画面を操作する際、新しいパスワードの入力が必要となります。パスワードは、ユーザー用と管理者用の2種類を登録できます。

1

メニューフレームの [パスワード] をクリックする

2

「管理者パスワード」に、現在設定されている管理者用パスワードを入力する

初めてパスワードを設定するときは、「管理者パスワード」に「admin」と入力します。



"admin"は小文字で入力してください。(大文字小文字は区別されます)

3

「ユーザーパスワード」と「管理者パスワード」を入力する

- 半角英数字255文字以内で入力してください。(大文字小文字は区別されます。)
- •「新しいパスワード」と「パスワード再確認」には、必ず同じものを入力してください。
- 4

すべての項目を入力し終わったら、[登録] をクリックする

入力したパスワードが設定されます。 設定後は複合機の電源を入れ直してください。



ユーザー名とパスワードの入力を要求されたとき、

「ログイン名」には、ユーザーの場合:「ユーザー」、管理者の場合:「管理者」を選択し、「パスワード」には、それぞれのパスワードを入力してください。

管理者設定

管理者設定は、[環境設定]の設定値の変更を禁止するときや、インタフェースの設定を行う場合などに使用します。

- 「初期設定」: 設定値の変更など禁止したい項目を選択します。
- 「坪量設定」:使用する用紙の坪量に応じて、トナーの定着温度の制御を行います。
- •「インターフェース設定」:ネットワークポートに送られてくるデータの監視や制限などを設定します。

管理者設定を行う



メニューフレームから [管理者設定] をクリックする

[管理者設定]の「初期設定」画面が表示されます。「初期設定」画面で設定値を選択するときは手順3に進んでください。

2

目的の設定をクリックし、設定画面で設定値を選択する

各設定項目の内容については、管理者設定 (15ページ) をご覧ください。

3

[登録] をクリックして、入力した情報を登録する

管理者設定

「設定値」の欄に「する、しない」と書かれた項目は、各項目の前のチェックボックスにチェックマークを入れると「する」に、チェックマークを消すと「しない」に設定されます。

初期設定

項目	設定	説明
テストページの出 力禁止	する、 しない	プリンターテストページのプリントを禁止できます。
プリンター初期設 定変更禁止	する、 しない	環境設定の初期設定の変更を禁止できます。
A4/ レターサイズ 自動変換	する、 しない	8-1/2"x11"(レター)サイズをプリントするときに、用紙トレイに8-1/2"x11"サイズの用紙をセットしていない場合、A4用紙にプリントします。
手差し給紙設定: 手差し指定サイズ 検知有効設定	する、 しない	プリンタードライバーで指定した用紙サイズと手差しトレイに設定している用紙サイズが異なっている場合、印刷を停止します。
手差し給紙設定: 手差し指定タイプ 検知有効設定	する、 しない	プリンタードライバーで指定した用紙タイプと手差しトレイに設定している用紙タイプが異なっている場合、印刷を停止します。
リストプリント	片面印刷 、両面印刷	リストやレポートをプリントするとき、片面印刷・両面印刷を切り替えます。

坪量設定

項目	設定	説明
坪量設定	60~79g/m² 80~105g/m²	使用する用紙の坪量に応じて、トナーの定着温度の制御を行います。

用紙自動選択の対象となる用紙タイプの設定

項目	設定	説明
普通紙1	有効 、無効	用紙の自動選択で対象となる用紙タイプを選択します。
普通紙2	有効 、無効	
再生紙	有効、 無効	

普通紙互換設定

項目	設定	説明
普通紙互換設定	普通紙1、普通紙2	本機では普通紙1と普通紙2で用紙タイプを分けていますが、普通紙1と普通紙2に対応していないドライバーで普通紙にプリントするとき、どちらの用紙タイプを使用してプリントするかを設定します。

はがき印刷時の用紙タイプ設定

項目	設定	説明
はがき印刷時の用 紙タイプ設定	厚紙1、 厚紙2 、厚紙3	はがきを印刷するときの使用する用紙タイプを設定します。

インターフェース設定

項目	設定	説明
I/Oタイムアウト 時間	1~60~999 (秒)	プリントジョブデータ受信中に、ここで設定した時間が経過しても残りのプリントデータが送られてこないときは、強制的にポート接続を中断して、次のプリントジョブを開始させる状態にします。
ネットワークポー トエミュレーショ ン切替方法	自動、PostScript、SPDL	使用するプリンター言語を選択します。[自動]ではプリンターに送られたデータから自動的に言語を選択します。プリントエラーが多発しない限り、 [自動]の設定を変更しないでください。
ポート切替方法	ジョブ終了で切り替え 、 1/0タイムアウト後の 切り替え	ネットワークポートの切り替え方法を設定します。

E-mailステータス、E-mailアラート機能を設 定する

コピー枚数やプリント枚数など複合機の使用状況に関する情報や、紙づまりや用紙切れ、トナー切れなどのエラー情報を、複合機の管理者や販売店にE-mailを使って送信できます。

情報設定

E-mailステータス、E-mailアラート機能で必要な複合機識別情報は「情報設定」画面で設定します。設定された情報は E-mailステータス、E-mailアラートのメッセージに含まれます。

- 1
- メニューフレームから [情報] をクリックする

「情報設定」画面が表示されます。

2

複合機情報を入力する

3

[登録] をクリックして、入力した情報を登録する

SMTP設定

E-mailステータス、E-mailアラート機能は、SMTP (Simple Mail Transport Protocol) を使ってE-mailを送信します。ここではE-mail環境の基本的な設定のしかたについて説明しています。ネットワークに関する知識を持ったシステム管理者が設定を行ってください。

- 1
- メニューフレームから [SMTP設定] をクリックする

「SMTP設定」画面が表示されます。

- E-mailステータス、E-mailアラートで使用するSMTPサーバーの環境に関する情報を入力する
- **3** [登録] をクリックして、入力した情報を登録する

ネットワーク設定で設定しているSMTPサーバーの設定を使用する場合は、[[ネットワーク設定]のSMTPサーバーを利用する]を有効にしてください。

E-mailステータス設定

E-mailステータス機能を使うと、コピー枚数、プリント枚数や総出力枚数などのカウント情報が設定したスケジュールに基づいて送られます。送信先は管理者とお買いあげの販売店で別々に設定できます。 ステータスメッセージを設定するには、次の手順に従って操作してください。

1

メニューフレームから [E-mailステータス] をクリックする

「E-mailステータス設定」画面が表示されます。

2

送信先アドレスや送信スケジュールなどの情報を入力する

3

[登録] をクリックして、入力した情報を登録する

E-mailステータスが設定されると、指定したアドレスへE-mailを使ってプリンターのカウンタ情報が定期的に送られます。



[登録]をクリックする前にブラウザーを終了すると、設定は中止されます。 [今すぐ送信]をクリックすると、プリンター情報はすぐに指定したアドレスに送信されます。

E-mailアラート設定

E-mailアラート機能を使うと、トナー切れや用紙切れ、紙づまりなどのトラブルが発生したとき、指定した送信先に情報が送信されます。送信先は管理者とお買いあげの販売店で別々に設定できます。 アラートメッセージを設定するには、次の手順に従って操作してください。

1

メニューフレームから [E-mailアラート] をクリックする

「E-mailアラート設定」画面が表示されます。

2

送信先アドレスを入力する

3

[登録] をクリックして、入力した情報を登録する

E-mailアラートが設定されると、指定したトラブルが起こったときにE-mailを使って指定したアドレスに情報が送信されます。次のような情報が送信されます。

(例)

紙づまり:紙づまりが起こっています。 トナー少量:トナーが少なくなっています。 トナー切れ:トナーを補給してください。 用紙切れ:用紙を補給してください。



[登録] をクリックする前にブラウザーを終了すると、設定は中止されます。

Webページの主な設定内容

設定を行ったあと、[登録] ボタンをクリックして、設定内容を登録してください。



Webページの設定について

- 有効や無効にすることで他の設定が使用できなくなる項目や、他の設定内容が自動的に決定する場合があります。
- ネットワークの設定などでは、まちがって設定すると複合機の通信ができなくなる場合があります。設定するときは、設定内容に関しての知識がある方が行ってください。
- 使用する機種によっては、一部項目が使用できない場合や周辺装置の装着などが必要な場合があります。また、仕様の更新や改良などでこのリストにはない設定が追加される場合や設定が削除される場合があります。

設定項目	設定内容			
トップ画面				
システム情報				
デバイスの状態	複合機の状態を表示します。			
デバイスの構成	複合機の周辺装置などの状況を表示します。			
	ネットワークに関連する情報表示します。			
イメージ送信管理				
	送信先(宛先)に関する設定を行います。			
ネットワークスキャナー	ネットワークスキャナーの機能に関する設定を行います。			
受信データの転送設定	受信データの転送に関する設定を行います。			
機能				
データリストプリント	各種データリストをプリントします。			
リスト/レポートプリント	Webの設定内容やユーザー情報のプリントを行います。			
カスタムリンク				
デバイス管理				
ユーザー管理	ユーザー管理に関する設定を行います。			
管理者メニュー				
情報	複合機の名称などの設定を行います。			
パスワード	パスワードに関する設定を行います。			
環境設定	プリンター機能を設定します。			
管理者設定	プリンターに関して、詳細な設定を行います。			
カスタムリンク	カスタムリンクをクリックしたときに表示されるリンク先の設定を行います。			
履歴	E-mailステータスやE-mailアラートに関する設定を行います。			
日付・時刻設定	日付や時刻に関する設定を行います。			
プロダクトキー設定	プロダクトキーに関する設定を行います。			
省エネルギー設定	複合機の電力消費など省エネルギーに関する設定を行います。			
デバイスクローニング	複合機の設定ファイルのインポート/エクスポートに関する設定を行います。			

設定項目	設定内容	
ネットワーク		
簡易設定	ネットワークの基本的な設定を行います。	
セキュリティ	セキュリティに関する設定を行います。	
SSL設定	SSL通信に関する設定や付随する証明書の設定を行います。	
IPsec設定	IPsecに関する設定を行います。	
全般	ネットワークの一般的な設定を行います。	
プロトコル	プロトコルに関する設定を行います。	
サービス	DNSやSMTPなどのネットワークサービスに関する設定を行います。	
プリントポート	プリントポートに関する設定を行います	
LDAP	LDAPに関する設定を行います。	
接続テスト	グローバルアドレス帳やSMTPサーバーの送信テストを行います。	
プロキシ設定	プロキシに関する設定を行います。	
無線設定	無線LANの設定を行います。	
取扱説明書のダウンロード		
ダウンロードする言語	取扱説明書の言語を選択します。	
Copyright		

シャープ株式会社